実践版

すべての子どもたちが
社会でいきいきとした自分の人生を歩めるように

★子どもたちが主体的に生きようとする「意欲」を高める3保育・教育★

みんなで育てよう！ MY3感 ・ YOUR3感
（基本的信頼感・自己肯定感・自己有能感）

またたかな家庭・確かな学力・豊かな心・健やかな体・途切れのない支援

3感 EDUCATION
東員町16年一貫教育プラン
Since 2013

東員町教育委員会

子どもの命が守られ、愛されて、信頼されて

愛情いっぱいの子育て・親育ち

1. 笑顔で子どもに丁寧な対応を

乳児期は、あたたかい親子のふれあいの中で著しく育ちます

いたずらと探究心がいっぱい!「これなあに?」「おもしろいな〜」をたっぷり体験させてね

あんぜん　だっこ　かたりかけ　えいよう　すいみん　あやし

妊娠中から愛情を持って、胎児に母親の声を聞かせましょう

−1歳児　0歳児　1歳児　2歳児

母子保健事業

マタニティ教室
赤ちゃん訪問
離乳食教室・乳幼児健診
育児相談
すくすく教室

子育て支援事業・ファミリーサポート

とういんファミリー・サポート・センター
76−2123　t_fami_s@intsurf.ne.jp
なかよし広場（育児教室）　nakayosi@intsurf.ne.jp
各園開放育児相談　出前保育（お出かけ広場）子育て相談・預り保育

子育て相談

子ども家庭課　86−2872
子育て支援センター　76−1266

発達相談

子ども家庭課 発達支援室
（保健福祉センター内）　86−2825

2. よく食べ・よく寝て・よく遊ぶ生活を

幼児期は友だちとの遊びの中で豊かな心・意欲が育ちます

3歳児　4歳児　5歳児

生きる力と社会性を培う

運動遊び　お手伝い　絵本の読み聞かせ　コミュニケーション　基本的生活習慣

幼稚園・保育園生活

- 遊びを通して個の成長と仲間作り
- 元気・笑顔・思いやりであふれる園生活
- 五感を通して感性を育てる環境教育

砂遊び楽しいね!

自己有能感の育成

家庭生活

- 親子でふれあって遊び・学ぶ
- 子どもに家族の一員としての存在感

親子クッキングレシピ

3. 幼保小の円滑な連携を

幼稚園・保育園

子どもの発達と学びの連続の中で夢と希望をもって育ちます

小学校

決まりを守る力
仲よくする力
考える力
我慢する力
覚える力
がんばる力
学ぶ力

遊び込みと豊かな実体験から

知的好奇心の芽生え

- 園児と小学生の交流会
- 一日入学
- 授業体験
- マラソン記録会応援
- 運動会未就学児競技参加等通して園児・小学生の交流を持つ
- 幼保小授業研修会・幼保小連絡会などによる職員の連携

園児と小学生が交流!

豊かな学びの体験へと

確かな学力の育成

人と関わる力
計算する力
書く力
話す力
読む力
聞く力
集中力
対話力
活用力

子どもたちの学力を『生きる力』へ

確かな学力

1. とういん検定（学力）

確かな国語力、新たな英語力の土台を育んでいます

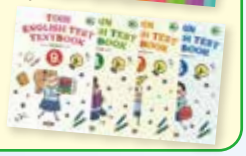
★全小学校で取り組んでいます!★

東員学び検定（国語）〈6級（1年生）～1級（6年生）〉

- 東員町作成のテキストで学ぶ
- 「東員学び検定」の実施　・「認定証」を発行
- 繰り返し学ぶ機会として、学力補充の時間を充実（帯学習）

東員英語検定〈9級（3年生）～6級（6年生）〉

- 東員町作成のテキストで学ぶ
- 「東員英語検定」の実施　・「認定証」を発行
- 中学校英語への円滑な接続と英語学習への意欲向上



基礎的な国語力や、算数・数学における基本的技能の習得、英語学習の基礎力・コミュニケーション etc

実践的な活用能力が育つための土台へ!

★幼保小中の連携の充実★

- 園児が小学校の授業を体験
- 児童が中学校の授業を参観
- 幼保小中の授業公開
- 出前授業　etc

2. 総合的な学力調査（IRT）

学力調査の結果を生かし、応用的な学力を育みます

全国の目標とする得点を60とした時の東員町の数値（小5～中3を合わせた平均値）を表しています。

（60を上回っていれば目標値をクリアしたことになります。）

発展的・応用的な学力も多く含む総合的な学力調査（IRT）を実施

強み→基礎の力、話す力・聞く力、読む力、言語事項

（分析：「話す力・聞く力」「読解力」育成をめざした各園校の研修、絵本の読み聞かせや朝読書の成果）

弱み→応用力、書く力

（分析：限られた条件の中で書く経験が少ない、正しい文法力が定着していない、更なる読解力の育成が必要）

各校が児童生徒の到達状況を分析・検討し、弱み克服に向け指導の改善・工夫に取り組みます!

3. 学力向上のために（学習環境づくり）

家庭学習の充実、学習環境整備（ICT、エアコン等）による学力向上の取り組みを進めます

個に応じた授業

- 少人数指導の実施（町単非常勤講師の配置）
- 学習支援員の配置
- ALT 3名の配置
- 学校図書館運営専門員の配置

学力の向上
適切な支援・指導
英語教育の充実
読書活動の充実

長期休業中の「補充学習」の実施

家庭学習の習慣化

- 計画的な学習
- 学習意欲の喚起
- 基礎基本の反復
- 課題の発見

授業の予習・復習
課題学習
自主学習
テストに向けた学習

全小中学校で「家庭学習の手引き」を配付

ICTを活用した授業

- 教材提示支援
- 指導方法の工夫
- プログラミング教育
- 情報モラル指導

授業の効率化
授業の視覚化
記録の効率化
情報活用能力の向上

タブレット、デジタル教科書、書画カメラ等の整備

教室のエアコン設置等

- 教室環境の整備
- 空調環境の充実
- 読書環境の整備
- 蔵書の充実

学習意欲の向上
集中力のアップ
知識の充実
学習時間の確保
図書室の有効活用

適切な室温・湿度で、学習効率を維持します

わかる喜び・学ぶ楽しさ

学び（体験）・読書・仲間との関わりを通して「生きる力」へ
豊かな心

1. いじめをゆるさない子どもたちの育成
人権について学び、自ら行動できる子どもへ

【人権教育を大切に】
- 人権教育担当者会議を開き、すべての園・校で「**人権教育**」を推進しています。
- 「**いじめ根絶宣言**」を発表し、いじめの根絶に取り組んでいます。
- 「**子どもの権利**」に関する学習の充実を図ります。
- 「**認知症キッズサポーター養成講座**」を5年生が受講します。

【さらなる一歩】

＊保護者とともに、スマートフォン等「**メディア**」との付き合い方を考える取り組み
＊「**特別の教科 道徳**」の充実

2. 読書登山に挑戦！（チャレンジ251冊）
豊富な読書によって、豊かな心を育てましょう

- 町で統一して**読書推進**に取り組みます。
- 乳幼児におすすめの本を**50冊**紹介します。
- 小学校低学年におすすめの本を**100冊**紹介します。
  中高学年におすすめの本を**101冊**紹介します。

認定証を発行

家庭や園で読み聞かせを

読書の習慣の定着で
- 人間のすばらしさに出あう
- 新しい知識に出あう
- 地域や国のことを知り愛する
- 感性を育み、思考力やコミュニケーション力を高める

読書登山で読書習慣を

3. 人とよりよく関わる力の育成
社会生活に必要な技能や態度の育成に取り組みます

【多様な関わる場面の設定と技能を学ぶ機会の設定】
　園や学校では、日々の遊びや授業、行事などのあらゆる教育活動において心を耕し、「**人とよりよく関わる力**」を育成しています。
　さらに、楽しい学校生活を送るためのアンケート（**QU調査**）を実施し、子どもの様子を客観的に把握し、人間関係力を高めるトレーニング（**SST**）に取り組んでいます。

その他、コミュニケーションの基本となる「**挨拶**」「**礼儀**」「**マナー**」の向上や、自立にむけた「**弁当の日**」の取り組み等を進めています。

早寝・早起き・朝ご飯+外遊びの充実を「生きる力」へ

健やかな体

1.とういん検定（体力）

東員なわとび検定で継続的な運動に取り組みます

東員なわとび検定（全小学校で実施）《10級～1級》東員町教育委員会より認定証発行

幼稚園・保育園：「運動プログラム」、外遊び

↓

小学校：「東員なわとび検定」、異年齢集団遊び

↓

中学校：「大縄跳び（体育祭）」、部活動

★体力・運動能力の向上　★運動習慣の確立
★集団運動の充実　　**幼保小中の連携による取り組み**

今の子どもたちが弱いとされる「力強さ」「タイミングの良さ」「動きを持続する能力」を高め、バランスの取れた運動能力を身につけ、楽しんで運動できる子を育てます。

全小学校統一縄跳びカードで積極的にチャレンジしよう！

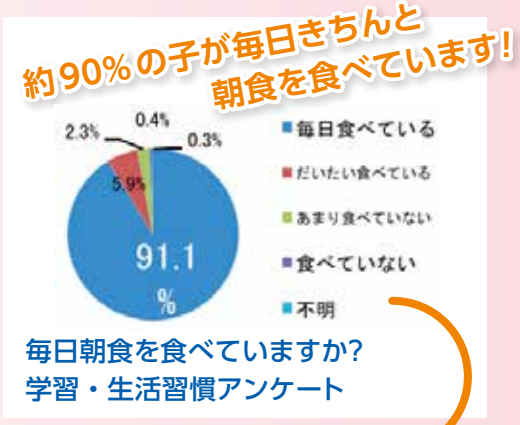
「子供の体力向上のためのハンドブック（文部科学省）」より引用

2.基本的生活習慣づくり

基本的生活習慣の確立で学びの土台を築きます

学びの土台は、**基本的生活習慣**です。家庭や学校で規則正しい生活習慣づくりを行うことによって、子どもたちの身体のコンディションが整い、学習活動にも集中できます。

また、**健やかで丈夫な体**を育てるためにも大切な取り組みと考えています。**早寝・早起き・朝ご飯**で、大きくしっかりとした学びの土台を築きましょう。



赤・黄・緑 が入った
バランスの取れた朝食を！

3.外遊び・生涯スポーツの推進

園・学校+家庭+地域で外遊びや運動好きな子を育てます

学校・園
★保育・体育授業　★異年齢集団での外遊び　★部活動、クラブ活動
★運動会・体育祭、マラソン記録会・大縄跳び　★昔の遊び（凧揚げ、こまなど）

地域
★親子でふれ合い遊び　★サイクリング　★ジョギング
★体育的行事

家庭
東員町スポーツ協会　★東員町体育協会　★東員スポーツ少年団
★とういんフレンドリークラブ

子どもの成長・発達を応援します！

お子さんの健やかな育ちのため、保健・福祉・教育が連携しながら、早期からの途切れのない支援を目指します。

お子さんのことで、心配なことがありましたら、
一度ご相談ください。
町内の園・学校とも連携しています。

こんな悩み・心配はありませんか？

ことば
- ことばの発達が遅い
- ことばのやりとりが難しい
- 一方的にしゃべり続ける

人とのかかわり
- 視線が合いにくい
- 友だちとうまく遊べない

身体の使い方
- 手先が不器用
- 動きがぎこちない

落ち着き・行動
- 常にじっとしていられない
- 集団行動が取りにくい
- すぐにカッとなりかんしゃくをおこす

その他
- 服、物、順番、食べ物にこだわりが強い
- 音や感触などに過敏である
- 園や学校に行きたがらない
- 学習に困難さがあり、読んだり、書いたりするのが苦手
- 予定の急な変更が苦手
- 忘れ物が多い

必要に応じて医療機関や専門機関につなげていきます。

お気軽にご相談ください！

★療育教室（小集団での教室）
★個別の発達相談
★家庭訪問
★各園・学校の訪問

お問い合わせ
子ども家庭課 発達支援室（保健福祉センター内）
TEL:86-2825　E-mail:kodomo@town.toin.lg.jp

★通級指導教室（城山小学校 開設）
通常の学級に在籍しながら、週に１・２回程度通い、学習・生活・行動面で苦手なことを補うための教室です。

お問い合わせ
東員町教育委員会 学校教育課（総合文化センター内）
TEL:86-2815　E-mail:gakkyo@town.toin.lg.jp

自分のあり方や生き方をデザインし自ら学び続ける力へ

キャリアの発達とキャリア教育

あたたかく育まれた3感（基本的信頼感・自己肯定感・自己有能感）は、16年のその先へつながる

幼保小中と一貫して培った学力・心・体は、社会へ出ていく基盤

【キャリアの発達とは】
社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく課程

【キャリア教育とは】
一人一人の**社会的・職業的自立**に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

東員町
幼保小中
一貫教育

確かな学力
豊かな心
健やかな体

キャリア教育

高等学校等

より確かな学力
より豊かな心
より健やかな体

職業観
勤労観

社会人として自立

高校生による
小学校での出前授業

「ぼくの夢・わたしの未来」ファイル（キャリア・パスポート）の活用

高校や企業との連携

～地域とともにみんなで～

幼保小中と近隣の高等学校・地域の企業との連携

近隣の
各高等学校

＊ものづくり
＊演奏会
＊演劇
＊出前授業　etc

東員町
各幼保園
小中学校

＊職場・職業体験
＊ようこそ先輩
＊出前授業　etc

地域の
各企業等

子どもカレッジ「ロボット作り」

高校生による中学校での出前授業

理想は高く、思いは深く

目の前の子どもの姿や時代の変化に対応して
さらなる「充実」や「改善」に努めます。

Plan　Do　Check　Action　→　PDCA

★園・学校アンケート調査　★Q-U 調査　★学力調査　★新体力テスト　etc

子どもたちの自己実現へ向けて、さらなる取り組みを進めます

みんなで育てていきましょう

主体的に生きようとする「意欲」を高め、今を未来につなげられる子どもをめざして

基本的信頼感

だいすき
自分や自分のまわりの人を大切にできる子

なかよく
出会いを通して誰とでも仲良くつながれる子

自己肯定感

じしん
自分のこと（いいところ・気になるところetc）が好き！と、胸が張れる子

まなぶ
よりよい自分をめざして学び続ける子

自己有能感

じっこう
具体的な目標を立て、失敗を恐れずチャレンジする子

じっくり
どんなことにも、ねばり強く最後まで取り組める子

あなたのお子さんをふりかえってみましょう

困ったときは「助けて」と言えます。	
自分から挨拶をします。	
生活のリズムを自分でつくれます。	
その場に合わせた会話ができます。	
困っている人がいたら助けます。	
本音を言える仲間、相談できる仲間がいます。	
地域の行事・活動に参加しています。	
あきらめずに自分の力でやり遂げようとしています。	
苦手なことにも挑戦しています。	
家の手伝いをしています。	
ルールを守り、マナーを大切にしています。	
自分の行動・感情をコントロールできます。	
目標を持って学習をしています。	
世の中の出来事に関心をもっています。	

大切な我が子のために、親としてどんなことができるかな？
まずは１つ考えてみましょう。

【16年一貫教育とその後 ～佐々木正美先生とエリクソン～】

東員町では、町内のすべての子どもたちが、社会でいきいきとした自分の人生を歩めるように、16年一貫教育を提案しました。そして、その具現化を今はかっています。この考えの基は、佐々木正美先生の理論であり、その基はエリクソンの心理社会的発達理論です。エリクソンの理論を基に、佐々木先生は人の一生を8段階に分けておられます。16年一貫教育は、この中の5段階目（思春期・青年期）までとなります。

この16年間が、その先の人生へとずっと続いていく大切な期間であるととらえ、様々な実践を通じて、3感を育みながら主体的に生きる「意欲」を高めていきます。

2013年4月1日　初　版　印刷・発行
2020年4月1日　第4版　印刷・発行